

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 3 月 30 日作成)

小委員会名	地域居住小委員会		主 査 名：真野洋介 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)		委員長名：松村秀一 主 査 名：高田光雄
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域居住に関する研究フィールドの設定 ・ 地域居住に関する対象地域、事例の選定と基礎調査、ケーススタディ ・ 地域居住に関する基礎データベースの作成と公開 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	真野洋介 (東京工業大学) 新井信幸 (東北工業大学) 藤岡泰寛 (横浜国立大学) 阿部俊彦 (早稲田大学) 片岡八重子 (ココロエー級建築士事務所) 小杉 学 (愛知産業大学) 杉崎和久 (フリー) 谷口尚弘 (北海道工業大学) 野田明宏 (象地域設計) 原田陽子 (福井大学) 肥田大祐 (首都圏総合計画研究所) 森重幸子 (京都大学) 安武敦子 (長崎大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2010 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 研究フィールドについては、OS 等で議論は進んだが、まとめきれていない。 2. 対象地域、事例の選定とケーススタディは蓄積されてきた。 3. データベースの蓄積は進んでいるが、未公開である。
委員会活動の問題点 ・課題	1. これまでの議論と論点を可視化し、公開シンポジウム等を行う必要がある。 2. ケーススタディと論点、テーマの関係を整理する必要がある。 3. データベースの充実と公開を行う。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。